

2019年10月2日

各位

会社名 株式会社 日本エスコン
代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴 俊
(東証1部・コード 8892)

分譲マンション『レ・ジェイド中野』、商業施設『^{トナリエ}tonarie大和高田』
2019年度グッドデザイン賞受賞に関するお知らせ

当社が手がけた、分譲マンション『レ・ジェイド 中野』(東京都中野区中野)ならびに、地域密着型商業施設『tonarie 大和高田』(奈良県大和高田市)がこの度 2019 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。当社においてグッドデザイン賞受賞は、昨年に続き2年連続受賞となります。



記

1. 『レ・ジェイド中野』(集合住宅)

【審査員評価】

戸建住宅に比べて集合住宅はそのボリュームの大きさや、規模ゆえに薄められたデザイン密度の低さによって、デリカシーの無い異質なオブジェとして地域で疎まれる存在となりがちであるが、この集合住宅は地に足のついたデザイン態度によって、その宿命を免れている。例えば、もともと敷地南辺を通過していた私道を、通常のように行政に移譲することで管理経費の削減を図るのではなく、私道のままとして舗装等の選定権を保持することで、地域住民や居住者との憩いの出会いの場として心地よく設けている。また、デザイン密度が薄いマンションとは反対に、陰影を生み出す細々としたディテールや素材の吟味を行うことで、生物としての人間に好ましい環境を創出している。こういった丁寧な仕事が再販売まで含めて持続的な価値を生み出すだろう。机上の利益計算が最優先となりがちな集合住宅開発の界限で**稀有なデベロッパー**の姿勢であり、支持したい。



私道と建物を一体でデザインし、街並みのアクセントとなる集合住宅



共用部までこだわり抜かれた植栽に囲まれる暮らし

【物件の特徴】

当物件は、密集した住宅地の中で、豊かな通風・採光を地域と建物に取り込むため、計画地内の南側に位置する私道と建物を一体でプラン・デザインした低層集合住宅です。細部に渡り陰影をデザインしたファサードは地域に開放感を与え、最上階の北側居室においては、階高を上げ、天井近くに窓を設けることで、私道からの採光・通風を最大限享受できるようなデザインとなっております。

【物件概要】

物件名称：レ・ジェイド中野

所在地：東京都中野区中野 6-15-6

交通：都営大江戸線「東中野」駅徒歩 10 分（サブエントランスより）、
JR 中央線・総武線「東中野」駅徒歩 11 分（サブエントランスより）、
東京メトロ東西線「落合」駅徒歩 10 分（サブエントランスより）、
JR 中央線・総武線・東京メトロ東西線「中野」駅徒歩 13 分、
JR 中央線・山手線「新宿」駅バス 17 分「中野六丁目」バス停下車徒歩 2 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造地上 3 階建

総戸数：25 戸（※会員優先分譲住戸 5 戸含む）

2. 『トナリエ大和高田』（地域密着型商業施設）

【審査員評価】

地域に根づくショッピングモールとはどうあるべきか。その問いに対して真摯かつ挑戦的に応えている。コストを抑える工夫を重ねながら、一方では大きなテラスを重層的に確保することで、人々の新たな活動や佇む場、そして場所への愛着を生み出すことに成功している。商業施設の一般的なセオリーにとらわれず、結果としてこれからの商業空間、これからのパブリックというものを提示している。



段々畑状のテラス



高齢者の利便性を考えた内外繋がるデザイン

【物件の特徴】

当物件は、大和高田駅前の歴史あるショッピングセンター(以下、「SC」といいます。)の立て替え事業です。駅から出た瞬間に見えるこの SC を地域活動インフラとなるよう「立体公園」をコンセプトとしており、目的がなくても誰もが立ち寄り、開かれた場所で様々な街のイベントが起こる場所を目指しております。段々畑状のテラスには既存の SC では隠れていたアクティビティが見え、大和高田の新しい風景をつくりだすデザインとなっております。

【施設概要】

物件名称: tonarie 大和高田

所在地: 奈良県大和高田市幸町 3-18

交通: 近鉄大阪線「大和高田」駅 徒歩 1 分

JR 和歌山線「高田」駅 徒歩 3 分

規模: 鉄骨造地上 3 階建

敷地面積: 1,773,555 m²

テナント数: 68 店舗

引き続き、お客様の「理想」を追求し「具現化」する、暮らしそのものを開発するライフ・デベロッパーを目指し、事業を推進してまいります。

<本件に関する問合せ>管理グループ 広報・IR 担当 電話 03-5297-6161

以上